

第4回『絆』TAIKYO CUP小学生サッカー大会競技規則

- (1) 8人制サッカーのリーグ及びトーナメント戦方式とします。
- (2) 試合球は検定4号縫いボール（両チーム持ち寄り）とします。
- (3) スパイクは固定式とし、スネ当てを必ず着用するものとします。
- (4) 試合時間はリーグ戦、トーナメント戦に関わらず30分（15分－5分－15分）とします。
- (5) 審判は4人制で行います。
- (6) リーグ戦の各リーグでの順位決定は（勝ち; 3点、引き分け; 1点、負け; 0点）によります。
勝ち点が高点の場合は得失点差→総得点→対戦成績の順で決定します。
それでも決定しない場合は、PK戦（3人制）により決定します。
また、決勝トーナメント進出チームを決定するにあたっては、A～E各組の1位チームに加え、各組2位チームのうち勝ち点が高いチーム、勝ち点が高い場合は得失点差により、同じ場合は総得点により、3チームが決勝へ進むものとします。
全てが同じ場合はPK戦（3人制）により決めます。
なお、2日目のトーナメントにおいては決勝戦のみについては5分－5分の延長、勝敗が決しない場合はPK戦（3人制）により決定します。
- (7) 順位別トーナメントの組み合わせについては、予選リーグの結果（勝点、得失点差、総得点）により決定するものとします。
- (8) 相手チームが棄権・失格の場合は勝ち点; 3点、得点; 5点とします。
- (9) エントリー選手は16名とし、ベンチ入りの選手はエントリー選手全員可とする。1試合の選手交代は8名までとするが交代は自由交替とします。（交代ゾーンより自由交代）
- (10) プレーの再開・開始 キックオフから直接ゴールの得点は認められず、相手ゴールキックで再開します。
- (11) ファールと不正行為
 - ① 競技者が退場を命じられた場合、チーム交代要員の中から競技者を補充することができます。
 - ② 累積警告2回は、次の1試合を出場停止とする。
 - ③ 退場の場合は次の1試合を出場停止とする。
- (12) その他については（公財）日本サッカー協会競技規則2017/2018によるものとします。